

# 平成 30 年度上野学園大学短期大学部学生による 「授業評価アンケート」実施報告書

## 1. はじめに

本学では、学生による「授業評価アンケート」を前期と後期の年 2 回実施している。平成 30 年度は、従来、紙媒体で行っていた調査を、ウェブ・システム利用の形態にて初の運用となった。のべ 3964 名の学生が、本学の教育を可視化する作業に協力してくれた。授業改善の循環とするべく、集計、分析した結果をここに報告する。

## 2. 実施期間と実施対象科目

実施期間を授業最終回の前後 2 週間程度設定した。

前期：平成 30 年 7 月 9 日（月）から同年 7 月 20 日（金）まで

ただし、集中講義は各授業の最終日まで

後期：平成 30 年 12 月 3 日（水）から平成 31 年 1 月 11 日（金）まで

Semester 制が導入された 1 年次生は、毎期、全履修科目が回答対象であったが、2 年次生は、通年科目の回答を後期に一括調査する形をとった。

## 3. 実施手順

### 講義

1. 教員は講義の始めに、最後の 15 分間をアンケート回答に充てる旨を説明する。

2. 講義終了後、教員は学生に URL と QR コードを学生に提示し、教室を退出する。

3. 学生は携帯電話またはスマートフォンで回答する。いずれも所有していない学生は、図書館に移動して PC で回答する。

### 実技

1. 教員はレッスン時に学生に URL と QR コードを学生に提示する。

2. 学生は、レッスン終了後、空き教室、ラウンジ、食堂等に移動して、回答する。

アンケートは、選択式と自由記述の 2 種類の回答方式で構成され、また、講義と実技とで設問を別にした。自由記述では学生の要望・意見を求めた。

## 4. 集計方法

コンピュータで集計した。なお、学生個人を特定するデータは一切取り出されていない。

## 5. 教員への結果通知

授業ごとの集計結果及び自由記述は、各教員に平成 31 年度初頭に配付した。自由記述は、学生個人名が特定できないようになっている。

## 6. 今後の方針

このアンケートにより、教員は学生の授業に対する評価、感想、要望を知り、授業計画の修正や授業方法の改善を図ることができる。

FD 委員会委員長が指定した授業科目の担当教員は、「授業改善計画書」を作成する。それらは、学内者専用ホームページ上で公開される。

## 7. 平成 30 年度「授業評価アンケート」全体集計結果

### ◆回収率

	回答数	回答者数	回収率
全体	1412	1747	80.82%
講義	1218	1475	82.57%
実技	194	272	71.32%

### ◆学年別回答数

	回答数	1 年次生	2 年次生
全体	1412	871	541
割合		61.68%	38.31%
講義	1218	769	449
割合		63.13%	36.86%
実技	194	102	92
割合		52.57%	47.42%

### ◆授業形態別授業評価・講義

項目	選択肢	回答数	割合
Q1 先生は、大きな声で分かりやすい言葉を使って、説明している。	そう思う	941	77.26%
	ややそう思う	164	13.46%
	どちらとも言えない	68	5.58%
	あまりそう思わない	23	1.89%
	そう思わない	22	1.81%
Q2 先生の板書は、字も大きくていねいで、内容も整理されており、分かりやすい。	そう思う	840	68.97%
	ややそう思う	183	15.02%
	どちらとも言えない	114	9.36%
	あまりそう思わない	38	3.12%
	そう思わない	43	3.53%
Q3 先生は授業・レッスンの開始時間と終了時間を守っている。	そう思う	946	77.67%
	ややそう思う	149	12.23%
	どちらとも言えない	60	4.93%
	あまりそう思わない	31	2.55%
	そう思わない	32	2.63%
Q4 先生は最適な手段（教科書・プリント・楽譜・CD や DVD・スライド等）を用いて授業を行っている。	そう思う	930	76.35%
	ややそう思う	154	12.64%
	どちらとも言えない	79	6.49%
	あまりそう思わない	28	2.30%
	そう思わない	27	2.22%
Q5 講義要旨に沿った授業である。	そう思う	925	75.94%
	ややそう思う	180	14.78%
	どちらとも言えない	72	5.91%
	あまりそう思わない	23	1.89%
	そう思わない	18	1.48%

Q6 授業・レッスンに対する先生の熱意が感じられる。	そう思う	938	77.01%
	ややそう思う	165	13.55%
	どちらとも言えない	64	5.25%
	あまりそう思わない	26	2.13%
	そう思わない	25	2.05%
Q7 先生は、学生の私語や居眠り、授業態度をきちんと指導している。	そう思う	833	68.39%
	ややそう思う	203	16.67%
	どちらとも言えない	41	3.37%
	あまりそう思わない	98	8.05%
	そう思わない	43	3.53%
Q8 先生は学生の質問に答えている。	そう思う	944	77.50%
	ややそう思う	171	14.04%
	どちらとも言えない	65	5.34%
	あまりそう思わない	16	1.31%
	そう思わない	22	1.81%
Q9 授業・レッスンの目的と内容をよく理解できる授業である。	そう思う	887	72.82%
	ややそう思う	167	13.71%
	どちらとも言えない	77	6.32%
	あまりそう思わない	43	3.53%
	そう思わない	44	3.61%
Q10 この授業・レッスンは、満足できた。	そう思う	836	68.64%
	ややそう思う	187	15.35%
	どちらとも言えない	94	7.72%
	あまりそう思わない	40	3.28%
	そう思わない	61	5.01%
Q11 卒業後もこの授業・レッスンの先生に教えを受けたい。	そう思う	680	55.83%
	ややそう思う	146	11.99%
	どちらとも言えない	230	18.88%
	あまりそう思わない	52	4.27%
	そう思わない	110	9.03%

◆授業形態別授業評価・実技

項目	選択肢	回答数	割合
Q1 先生は授業・レッスンの開始時間と終了時間を守っている。	そう思う	176	90.72%
	ややそう思う	17	8.76%
	どちらとも言えない	0	0.00%
	あまりそう思わない	1	0.52%
	そう思わない	0	0.00%
Q2 実技レッスンでは、演奏技術のみでなく、作品にまつわる知識の説明がある。	そう思う	172	88.66%
	ややそう思う	12	6.19%
	どちらとも言えない	4	2.06%
	あまりそう思わない	5	2.58%
	そう思わない	1	0.52%

Q3 授業・レッスンに対する先生の熱意が感じられる。	そう思う	181	93.30%
	ややそう思う	10	5.15%
	どちらとも言えない	2	1.03%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	1	0.52%
Q4 先生は学生の質問に答えている。	そう思う	187	96.39%
	ややそう思う	5	2.58%
	どちらとも言えない	2	1.03%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
Q5 授業・レッスンの目的と内容をよく理解できる授業である。	そう思う	180	92.78%
	ややそう思う	12	6.19%
	どちらとも言えない	2	1.03%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
Q6 この授業・レッスンは、満足できた。	そう思う	176	90.72%
	ややそう思う	11	5.67%
	どちらとも言えない	4	2.06%
	あまりそう思わない	2	1.03%
	そう思わない	1	0.52%
Q7 卒業後もこの授業・レッスンの先生に教えを受けたい。	そう思う	162	83.51%
	ややそう思う	9	4.64%
	どちらとも言えない	10	5.15%
	あまりそう思わない	5	2.58%
	そう思わない	8	4.12%

#### ◆アンケート結果

各項目における〈そう思う〉と〈ややそう思う〉の割合を合わせると、講義 Q11 及び実技 Q7 を除けば、軒並み 90%を超えている。平均的には教員の教授において問題はなく、満足度が高い授業・レッスン内容だったと言えよう。ただし、講義 Q2、Q7、Q10 は、若干、否定的傾向が読み取れる。

#### ◆自由記述

講義、実技とも、自由記述式の設問を 2 つ用意した。回答は担当教員に伝えられている。  
 講義 Q12・実技 Q8 この授業・レッスンで特に良かった点があれば書いて下さい。  
 講義 Q13・実技 Q9 この授業・レッスンや担当教員に対して、今後、改めて欲しい点があれば書いて下さい。

#### ◆気付き

講義より実技の満足度が高い。  
 講義 Q11・実技 Q7「卒業後もこの授業・レッスンの先生に教えを受けたい。」に関し、設問の意図が明確でない。回答が肯定的でも否定的でも、満足度を押し量ると一概には言えない。  
 講義 Q2、Q4 は、現在のメディア対応に相応しい表現へ集約するのが好ましい。

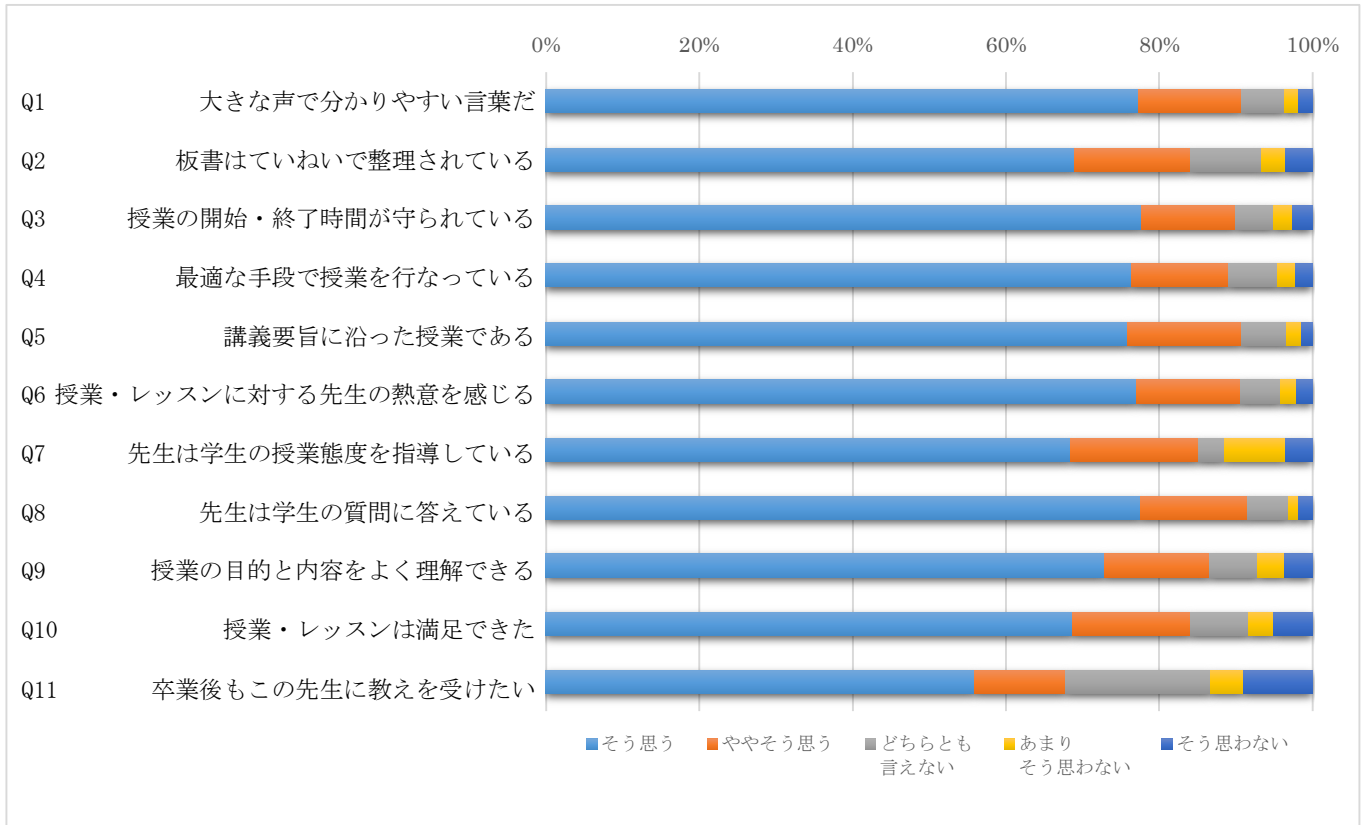
## 8. おわりに

本学では、授業・レッスンに対する教員・学生の相互理解により、一層充実した内容のものを提供していきたいと考えている。

令和元年 7 月 31 日

FD 委員会

## 講義



## 実技

